

紙面紹介

2・3面 代議員発言／拡大表彰／事務局長答弁／大会宣言／新役員・退任役員／来賓紹介

4面 争議団紹介／読者の声／東京の今昔／パズル／今後の予定／相談の窓

E-mail lapaz@chihyo.jp URL http://www.chihyo.jp

TOKYO はたらく仲間 186

2018年10月15日 (毎月15日発行)

発行 東京地方労働組合評議会(東京地評)

定価 1部40円(送料別)

〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10 東京労働会館

TEL 03(5395)3171

FAX 03(5395)3240



安倍政権を一刻も早く退陣させ、改憲策動と日本の民主主義の根幹を揺るがす異常事態に終止符を！ (9/30 墨田区すみだリバーサイドホール)

東京地評第17回定期大会

9月30日 すみだリバーサイドホール

改憲阻止、働く者の雇用と権利を守ろう

東京地評は、第17回定期大会を9月30日(日)午前10時から、墨田区すみだリバーサイドホールにて、代議員など計314人の出席で開催しました。大会は、大会議長に、伏木野英雄(東京国公)、芝原宏(生協労連東京)、寺山邦裕(台東区労連)の3氏を選出し、議事運営委員会5人、資格審査委員会5人を任命しました。荻原淳東京地評議長が幹事会を代表して挨拶を行った後、全労連の橋口紀塩副議長をはじめ各来賓から挨拶を受けました。

労働組合を可視化し 組織と要求の前進を

その後、松森陽一事務局長が、第1号議案「昨年度の主な経過と2019年度方針案」と第1号付属議案の「安倍内閣打倒！労働者・国民本位の政治の実現へ」参議院議員選挙・統一地方選挙に向けた東京地評闘争方針案」、第2号議案「秋分末闘争方針案」、第3号議案「東京地評に全労連に対応する「協議会」を設置する報告案」、第4号議案「東京地方労働組合評議会規約の改正案」を提案しました。運動の基本方針として①春闘など賃金引上げ、労働条件の改善、②労働法制の大幅後退ストップ、働く者の雇用と権利を守る

引き続き、塚本晴彦総務財政局長が第5号議案「2018年度決算報告・2019年度予算案」を提案し、菅沼慎也会計監査(全印総連東京)が監査報告をしました。昼食休憩後、多くの祝電・メッセージの中から、東京全労協のメッセージが紹介されました。

午後10時からは、18単産10地域2部会から、この間のたたかい、情勢、要求、課題、組織拡大、要望などについて、30人(他、文書発言1人)が発言しました。休憩後、松森事務局長が総括答弁(3面)を行った後、各議案をそれぞれ採択に付き、拍手で採択されました。続いて役員選挙では、荻原淳議長(再)、松森陽一事務局長(再)など55人の役員を選出し、東京地評推薦の都労委労働者委員を東京地評特別幹事に任命することを拍手で確認しました。

大友育子資格審査委員長(都教組)が出席状況を報告。10時55分、大会議長が大会成立を宣言し、全代議員の拍手で確認しました。

宣言、行動参加で奮闘し、裁量労働制の適用拡大を許さず、政省令や指針策定での取り組みでも前進



議長団 寺山邦裕(台東区労連)、伏木野英雄(東京国公)、芝原宏(生協労連東京)、原宏(生協労連東京)らで。

その後、大会に参加した12の争議団・争議組合が登壇し、久保桂子組織局長が紹介しました。代表してJAL争議団が勝

大会は、スローガン「安倍政権を一刻も早く退陣させ、改憲策動と日本の民主主義の根幹を揺るがす異常事態に終止符を！」すべての労働者の賃上げ・底上げと雇用の安定、長時間労働の規制で、8時間働けば普通に暮らせる社会をつくらう！/職場・地域での日常活動を強め、労働組合の可視化をはかり、組織と要求を前進させよう！」などを確認し、大会宣言(4面)を採択しました。

組織強化と組合員拡大を最優先で

東京地評 荻原淳議長

東京地評の1年間の闘いと前進、課題を振り返ります。改憲阻止の闘いでは、闘いの軸となる3千万筆署名が、72万3千筆に到達し、地評目標100万達成までもうひと頑張りとなりました。労働法制・働き方大改悪阻止の闘いでは、学習

に貢献しました。

都政の転換を求める闘いでは、築地市場の豊洲移転阻止、オスプレイ配備撤回の闘いをはじめ、

申し上げます。引き続き全国の運動をけん引し、全国の労働者の闘い、都民の運動のセンターとして、大きな力を発揮します。

が必要で、組織合流時の原点に戻り、協議会設置により新たな形態で全労連運動を強化します。東京地評の組織強化と

引き続き東京地評に団結し闘いの前進へ力を結集していただくことを呼びかけ、大会成功のご奮闘をお願いし挨拶と致します。

最後に青山光副議長が閉会挨拶を行い、荻原議長の音頭で「団結がんばろう」を唱和し、16時12分、大会の全日程を終えました。

大会出席状況

Table with attendance statistics: 代議員 30単産 134人, 38地域 71人, 計205人 (代議員の女性比率18.5%), 特別代議員 1ブロック・2部会・1友誼地域組織 計4人, 来賓 13人, 傍聴 20人, 幹事・会計監査 48人, 争議団 15人, 事務局 9人. Total participants: 314 people.